

【進捗確認入力（記載）方法】
進捗確認シート記載例をご確認ください。

基準	
完了	目的を達成し、取り組みを完了したもの。課題やニーズが無くなったもの
継続	取り組みを実践できており（一部実践を含む）、次年度以降も引き続き取り組むもの
調整中	取り組みの実践に向けて検討中（対話中）のもの
未着手	着手できていないもの

【後期計画引き継ぎ入力（記載）方法】
後期計画策定ガイドラインをご確認ください。

詳細	
1_継続	引き続き同じ内容で後期計画に掲載します。
2_変更	内容を一部変更し、引き続き後期計画に掲載します。
3_終了（削除）	後期計画に掲載しません。

【具体的な取り組み一覧表】2025/7/9現在

取組番号 (全体)	ア・イ・ロ・コ のりま	まち協	取組 番号 (まち協 ごと)	具体的な取り組み												令和7年度進捗確認欄			令和6年度進捗確認欄			後期計画（令和8年度～令和12年度）への引継ぎ																	
				基本目標	内容			種別		スケジュール（西暦）					役割分担 (協働の領域)			評価	次年度 対話希望 (優先順位 又は●を要 入力)	備考（進捗確認）	評価	次年度 対話希望 (優先順位 又は●を要 入力)	備考（進捗確認）	O1_継続 O2_変更 O3_終了 (削除)	「2_変更」の場合の 変更内容	スケジュール（西暦）					役割分担 (協働の領域)				備考 (必要あれば自由記載)				
										第6次総合計画（前期）					①市民	②主に市民	③市民と行政									④主に行政	①市民	②主に市民	③市民と行政	④主に行政									
					大	中	小	継続	新規	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度																	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度		2029年度	2030年度		
471	8	宝塚第1	1	1. 継承と発展（歴史・文化・環境・にぎわい）	1.1 武庫川右岸のまちづくりの検討	1 「宝塚南口、武庫川右岸のにぎわい」を考える場づくり（今後の取り組みの検討）（1.5.1に再掲）	○	○	○							○		継続	7	・温泉まつり、Uganまつり、生の石橋など市民主体事業が定着。足湯の開発やコープ神戸さんの新参画など、実行委員会形式でまち協事務局だけでなくその外のメンバーでPDCAを回しながら内容は進化続けている。・きずな花火やパンプェスなど河川敷のイベントの活性化はこの5年で驚くほど進んだ。しかし、これが次世代育成につながっていない。コミュニティ再生が主眼であることおり隣り地点の2026年で官民で認識一致が必要			1_継続			○	○	○	○	○				○					
472	8	宝塚第1	2	1. 継承と発展（歴史・文化・環境・にぎわい）	1.1 武庫川右岸のまちづくりの検討	2 宝塚南口駅周辺の賑わいづくり（「生」のプロジェクト、てんてん宝塚現代美術など）	○		○	○	○	○	○	○			○		継続	7	・ランランパスを地域で相互応援（温泉まつり、Uganまつり宣伝ブース展開） ・宝塚アートプロジェクトが「宝塚現代美術 てん・てん 2027」開催 ・生のPJー夏と冬の生の石橋継続 ・宝塚まち遊び委員会は『旧山田家住宅』一般公開を継続 ・宝塚温泉まつり25団体100人の実行委員、地元自治会とお御興でパレード ・宝塚市都市計画課が中心活性化WSは3年目を迎え、市民参加促進へ			1_継続		○	○	○	○	○				○					
473	8	宝塚第1	3	1. 継承と発展（歴史・文化・環境・にぎわい）	1.1 武庫川右岸のまちづくりの検討	3 サンビオラまつりなど	○		○	○	○	○	○	○	○			継続	7	・まちづくり推進委員会で宝塚南口駅前沈滞問題解消、「歩車分離式信号機」を導入可決して、県と市へ政策提言。 ・5月のサンビオラ祭りは2026年県予定なし		9	・まちづくり推進委員会で宝塚南口駅前沈滞問題解消、「歩車分離式信号機」を導入可決して、県、市へ政策提言。 ・サンビオラまつり復活へ（5/31）..	1_継続		○	○	○	○	○	○								
474	8	宝塚第1	4	1. 継承と発展（歴史・文化・環境・にぎわい）	1.2 緑の保全・環境形成	1 河川環境の整備	○		○	○	○	○	○	○	○		○		継続	3	・右岸河川敷に転落防止柵延長申入れ ・「S字橋」の「花緑」活性化のためホテル若水、大阪の企業で継続的なメンテナンスを実施する協定を結ぶ		6	・河川敷芝生化で緑の保全 ・市制70周年Uganまつりで兵庫県河川課と共に「宝塚大橋の震災耐震工事完成」を祝う。県民局が工事進捗をブースで展示。 ・右岸河川敷に転落防止柵延長申入れ ・右岸と左岸をつなぐ会が旧迎玉橋に代わる仕掛けて「復活」などを申し入れ	1_継続		○	○	○	○	○	○		○					
475	8	宝塚第1	5	1. 継承と発展（歴史・文化・環境・にぎわい）	1.2 緑の保全・環境形成	2 街並み緑化活動の支援（「地球花壇の管理支援」「小中学校の緑の管理」等）	○		○	○	○	○	○	○	○		○		継続	3	・校区内公園の調査実施し地図で可視化し校区住民へ配布 ・「S字橋」の「花緑」活性化のためホテル若水、大阪の企業で継続的なメンテナンスを実施する協定を結ぶ			1_継続		○	○	○	○	○	○		○						
476	8	宝塚第1	6	1. 継承と発展（歴史・文化・環境・にぎわい）	1.2 緑の保全・環境形成	3 まち美化ー斉清掃	○		○	○	○	○	○	○	○		○		継続		自治会主体で年2回実施			1_継続		○	○	○	○	○			○						
477	8	宝塚第1	7	1. 継承と発展（歴史・文化・環境・にぎわい）	1.2 緑の保全・環境形成	4 ペットの飼い方マナーの向上	○		○	○	○	○	○	○	○		○		未着手		計画から削除			3_終了（削除）		自治会・住民の取り組みであるためまち協の取り組みとしては削除する													
478	8	宝塚第1	8	1. 継承と発展（歴史・文化・環境・にぎわい）	1.2 緑の保全・環境形成	5 害鳥・害獣対策	○		○	○	○	○	○	○		○		未着手		計画から削除			3_終了（削除）																
479	8	宝塚第1	9	1. 継承と発展（歴史・文化・環境・にぎわい）	1.2 緑の保全・環境形成	6 里山の保全	○		○	○	○	○	○	○	○		○		継続		・環境部会は、武庫山の森の協働作業。随時 ・温泉まつりでは、樓守の会が里山を保全するブース体験を出店			1_継続		○	○	○	○	○			○						
480	8	宝塚第1	10	1. 継承と発展（歴史・文化・環境・にぎわい）	1.2 緑の保全・環境形成	7 桜並木など街路樹の維持・管理	○		○	○	○	○	○	○	○		○		継続		自治会主体で、桜の老木の伐採。随時			1_継続		○	○	○	○	○			○						
481	8	宝塚第1	11	1. 継承と発展（歴史・文化・環境・にぎわい）	1.2 緑の保全・環境形成	8 ゴミ削減に向けての資源ゴミ回収・啓発活動の実施	○		○	○	○	○	○	○	○		○		継続		自治会主体で、定期的にアルミ缶・古紙回収			1_継続		○	○	○	○	○			○						

【進捗確認欄入力（記載）方法】
進捗確認シート記載例をご確認ください。

基準	
完了	目的を達成し、取り組みを完了したもの。課題やニーズが無くなったもの
継続	取り組みを実践できており（一部実践を含む）、次年度以降も引き続き取り組むもの
調整中	取り組みの実践に向けて検討中（対話中）のもの
未着手	着手できていないもの

【後期計画引き継ぎ欄入力（記載）方法】
後期計画策定ガイドラインをご確認ください。

詳細	
1_継続	引き続き同じ内容で後期計画に掲載します。
2_変更	内容を一部変更し、引き続き後期計画に掲載します。
3_終了（削除）	後期計画に掲載しません。

【具体的な取り組み一覧表】2025/7/9現在

取組番号 (全体)	まち協 会	取組 番号 (まち協 会)	具体的な取り組み														令和7年度進捗確認欄				令和6年度進捗確認欄				後期計画（令和8年度～令和12年度）への引継ぎ																
			基本目標	内容			種別		スケジュール（西暦）					役割分担 (協働の領域)				備考	評価	次年度 対話希望 (優先順位 又は●を要 入力)	備考（進捗確認）	評価	次年度 対話希望 (優先順位 又は●を要 入力)	備考（進捗確認）	O1_継続 O2_変更 O3_終了 (削除)	スケジュール（西暦）					役割分担 (協働の領域)				備考 (必要あれば自由記載)						
									第6次総合計画（前期）					①市民 ②主に市民 ③市民と行政 ④主に行政																											
				大	中	小	継続	新規	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	①市民	②主に市民	③市民と行政									④主に行政															
482	8	宝塚第一	12	1. 継承と発展（歴史・文化・環境・にぎわい）		1.2 緑の保全・環境形成	9 不用品交換会などリユースの促進	○		○	○	○	○	○			○			継続		一小宝梅ハウスにてフードドライブ実施	継続		一小宝梅ハウスにてフードドライブ実施	1_継続			○	○	○	○	○								
483	8	宝塚第一	13	1. 継承と発展（歴史・文化・環境・にぎわい）		1.2 緑の保全・環境形成	10 環境に配慮したイベント運営、参加者・理解者の拡大の工夫	○		○	○	○	○	○			○			継続		Uganまつりを利用して公園マップの公開配布を中心に、公園・景観・アンケート等を通して地域住民の交流を図る	継続		・グリーンアドバイザーを講師に迎え、寄植え講習会を実施。11/16Uganまつりで実施（参加者50名）	1_継続			○	○	○	○	○								
484	8	宝塚第一	14	1. 継承と発展（歴史・文化・環境・にぎわい）		1.3 公園・集会所の整備	1 空き家、マンション集会所等の地域資源調査、活用の検討		○	○	○						○			調整中	7	調査中	未着手		・重点プロジェクトAで、アピア、サンビオラ内の空スペースの利活用しようとしてリサーチ中	3_終了（削除）												私有財産の調査・活用は難しいため削除する			
485	8	宝塚第一	15	1. 継承と発展（歴史・文化・環境・にぎわい）		1.3 公園・集会所の整備	2 校区の公園の役割見直し（過去に実施した公園調査の成果の再整理、追加）	○		○	○						○			継続	6	公園調査を基に随時更新可能なデータベース主体の公園マップを作成し、多様な公園利用の推進に努める	継続		・重点プロジェクトDと連携 ・公園マップを作成中	2_変更	ユーザー意見に基づいた公園の役割見直しを行う	○	○	○	○	○			○						
486	8	宝塚第一	16	1. 継承と発展（歴史・文化・環境・にぎわい）		1.3 公園・集会所の整備	3 公共空間の有効活用に向けた市・開発者との調整（集会所、公園の集約化など）		○	○	○	○	○	○	○			○			継続	7	・宝塚ホテル跡地の公開空地の利用について管理組合の[HITTOWA]と宝塚市とで公開空地の利活用、コミュニティデザインを協議中	継続		・宝塚ホテル跡地の公開空地の利用について管理組合の[HITTOWA]さんと宝塚市とで公開空地の利活用、コミュニティデザインを協議中	1_継続			○	○	○	○	○			○				
487	8	宝塚第一	17	1. 継承と発展（歴史・文化・環境・にぎわい）		1.4 地域への愛着と誇りの醸成	1 地域の魅力再発見（住民が地元のよさを再認識するまち歩きなどを実施する）（1.6.1に再掲）	○		○	○	○	○	○	○	○				継続	6	・宝塚第一小学校の児童と旧温泉街を歩く授業として「トレジャーハンター」を地域、学校、育友会で共催（6/23） ・温泉まつり実行委員会は、宝塚市観光振興わか課のタンサンフェスで旧温泉街写真展ブース、旧温泉街今昔MAPなど作成し配布。 ・まつり開催以外で「ナノの湯のまち宝塚」を広めたり、大阪の緑化プロジェクトへ協賛し「宝塚に温泉あり」を大阪圏内の住民にアピール。花のみちフラッグへ温泉まつり温泉君が採用。 ・宝塚都市計画課が武庫川河川敷での市民WSで住民が地元の良さを再認識するWSを展開し、ハン祭りや河川敷でのテント宿泊など様々な事業が生まれた。	継続		・宝塚第一小学校の児童と旧温泉街を歩く授業として「トレジャーハンター」を地域、学校、育友会で共催（6/6） ・地域交流部会はまち歩き事業を継続 ・宝塚温泉まつり実行委員会は、宝塚市観光振興わか課主管のタンサンフェスで旧温泉街写真展ブース、旧温泉街今昔MAPなど作成し配布。 ・まつり開催以外で「ナノの湯のまち宝塚」を広めたり、大阪の緑化プロジェクトへ協賛し「宝塚に温泉あり」を大阪圏内の住民にアピール。花のみちフラッグへ温泉まつり温泉君が採用。 ・宝塚都市計画課が武庫川河川敷での市民WSで住民が地元の良さを再認識するWSを展開し、ハン祭りや河川敷でのテント宿泊など様々な事業が生まれた。	1_継続			○	○	○	○	○	○							
488	8	宝塚第一	18	1. 継承と発展（歴史・文化・環境・にぎわい）		1.5 地域密着型の事業を展開	1 「宝塚南口、武庫川右岸のにぎわい」を考える場づくり（1.1.1に掲載）		○	○	○						○			継続	7	ナチュラルバ2026年6月で休館。再生へ向け「市民も自分事」として官民協議を行う。	継続		宝塚温泉まつり、Uganまつり、生の石橋など市民主体で実行委員会を立ち上げPDCAを回しながら毎年、規模拡大し内容を進化させながら、すべて市制70周年官民協働事業として展開しています	1_継続			○	○	○	○	○			○					
489	8	宝塚第一	19	1. 継承と発展（歴史・文化・環境・にぎわい）		1.6 地域のお店や事業者を利用	1 地域の魅力再発見（1.4.1に掲載）	○		○	○	○	○	○	○	○				継続	2	・温泉まつり、Uganまつりでは、ブース出店として地元のお店（zukekura、淡路島バーガー、味蔵等）が出店、地域のお店や事業者と連携 ・温泉まつりは地元企業や関係者やお店とコラボし出店協賛金を供出できるまで集客が安定。相互利益の協力関係になる。補助金を申請しない自主型に成長・第13回 宝塚ハル（2026）6/6 宝塚・宝塚南口 6/13 清荒神・売布・中山・山本・雲雀丘花屋敷6/27 逆瀬川・小林・仁川	継続		・温泉まつり、Uganまつりでは、ブース出店として地元のお店（zukekura、淡路島バーガー、味蔵等）が出店、地域のお店や事業者と連携 ・温泉まつりは地元企業や関係者やお店とコラボし出店協賛金を供出できるまで集客が安定。相互利益の協力関係になる。補助金を申請しない自主型に成長	1_継続			○	○	○	○	○	○							
490	8	宝塚第一	20	2. 地域をつなぐ（つどい、支えあえるまちづくり）		2.0 情報の収集・共有・発信	1 地域情報の把握・共有	○		○	○	○	○	○	○	○				継続	7	今年度も活動の様子を一小まち協ブログにて発信を行った。	継続		今年度も引き続き積極的に活動の様子を一小まち協ブログにて発信を行った。まちづくり推進委員会等で、地域自治会からの情報収集を行った。	2_変更	公園や景観、自然の情報を収集・整理する（マップ化）内容を追加する	○	○	○	○	○	○								
491	8	宝塚第一	21	2. 地域をつなぐ（つどい、支えあえるまちづくり）		2.0 情報の収集・共有・発信	2 広報紙発行・全戸配布体制の強化	○		○	○	○	○	○	○	○				継続		年2回（7月・3月）発行 次年度は発行時期を検討し、年2回発行を目指す	継続		今年度より年2回発行（7月・3月）とする。	1_継続			○	○	○	○	○	○							

【進捗確認入力（記載）方法】
進捗確認シート記載例をご確認ください。

基準	
完了	目的を達成し、取り組みを完了したもの。課題やニーズが無くなったもの
継続	取り組みを実践できており（一部実践を含む）、次年度以降も引き続き取り組むもの
調整中	取り組みの実践に向けて検討中（対話中）のもの
未着手	着手できていないもの

【後期計画引き継ぎ入力（記載）方法】
後期計画策定ガイドラインをご確認ください。

詳細	
1_継続	引き続き同じ内容で後期計画に掲載します。
2_変更	内容を一部変更し、引き続き後期計画に掲載します。
3_終了（削除）	後期計画に掲載しません。

【具体的な取り組み一覧表】2025/7/9現在

取組番号 (全 体)	宝 塚 第 一	宝塚第 一	取組 番号 (まち協 働)	具体的な取り組み													令和7年度進捗確認欄			令和6年度進捗確認欄			後期計画（令和8年度～令和12年度）への引継ぎ																									
				基本目標	内容			種別	スケジュール（西暦）					役割分担 (協働の領域)			備考	評価	次年度 対話希望 (優先順位 又は●を要 入力)	備考（進捗確認）	評価	次年度 対話希望 (優先順位 又は●を要 入力)	備考（進捗確認）	01_継続 02_変更 03_終了 (削除)	「2_変更」の場合の 変更内容	スケジュール（西暦）					役割分担 (協働の領域)				備考 (必要あれば自由記載)													
									第6次総合計画（前期）					①市民	②主に市民	③市民と行政										④主に行政	第6次総合計画（後期）					①市民	②主に市民	③市民と行政		④主に行政												
					大	中	小		継続	新規	2020年度	2021年度	2022年度														2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度						2028年度	2029年度	2030年度									
492	8	宝塚第 一	22	2. 地域をつなぐ (つどい、支えあ えるまちづくり)		2.0 情報の収集・ 共有・発信	3 ブログ発信・体制・ル ールの検討	○		○	○	○	○	○	○	○					継続		まち協活動の様子や地域情報を中心に 156件のブログ発信を行った。年間閲 覧人数は107千人。引き続き情報発信に 注力する。	継続		会長が自ら積極的に活動の様子を一まち協ブ ログにて発信を行った。年間141の発信を行 い、閲覧者のアップにつながっている。	1_継続			○	○	○	○	○	○													
493	8	宝塚第 一	23	2. 地域をつなぐ (つどい、支えあ えるまちづくり)		2.0 情報の収集・ 共有・発信	4 広報板の充実と活用	○		○	○	○	○	○	○			○			継続		他地区の施設（図書館や会館）等にも広 報紙を置いてもらえるよう働きかけた	継続		市の広報板だけでなく、自治会や個人が設置し ている広報板などを利用してチラシ等の掲示を 行った。 店などでのチラシの張り出し、設置の協力も得 た。	1_継続				○	○	○	○	○			○										
494	8	宝塚第 一	24	2. 地域をつなぐ (つどい、支えあ えるまちづくり)		2.1 多世代が交流 する場づくり	1 みんないっしょ夏まつり などの実施（4.4.2に再掲）	○		○	○	○	○	○	○			○			継続		2026年7月夏祭り再開へ	継続		校庭が工事などで使用不可のため ・Uganまつり（11/16）約1500人参加 ・温泉まつり（4/28） 約2000人参加 地域の祭りとして定着	1_継続				○	○	○	○	○			○										
495	8	宝塚第 一	25	2. 地域をつなぐ (つどい、支えあ えるまちづくり)		2.1 多世代が交流 する場づくり	2 宝梅ハウスでの地域住民 の交流の場づくり（「宝梅ハ ウスまつり」等）	○		○	○	○	○	○	○			○			継続		宝梅ハウス ・宝梅ハウス祭り 内容の充実（バージョンアップ） 参加者の増大等 ・宝梅ハウスの内、外の広報版を活用し て地域情報、まち協イベント等のポス ターを掲示している。 ・くつろぎカフェ毎週水曜日午後開催 スカボ移動カフェ第4水曜日開催	継続		宝梅ハウス ・宝梅ハウス祭り 内容の充実（バージョンアップ） 助成金活用 参加者の増大等 ・宝梅ハウスの内、外の広報版を活用 して地域情報、まち協イベント等のポス ターを掲示している ・くつろぎカフェ毎週水曜日午後開催 ツカボ移動カフェ第4水曜日開	1_継続				○	○	○	○	○			○										
496	8	宝塚第 一	26	2. 地域をつなぐ (つどい、支えあ えるまちづくり)		2.1 多世代が交流 する場づくり	3 宝梅ハウスを地域情報な ど情報発信の場とする	○		○	○	○	○	○	○			○			継続		宝梅ハウス ・宝梅ハウス祭り 内容の充実（バージョンアップ） 参加者の増大等 ・宝梅ハウスの内、外の広報版を活用し て地域情報、まち協イベント等のポス ターを掲示している。 ・くつろぎカフェ毎週水曜日午後開催 スカボ移動カフェ第4水曜日開催	継続		宝梅ハウス ・宝梅ハウス祭り 内容の充実（バージョンアップ） 助成金活用 参加者の増大等 ・宝梅ハウスの内、外の広報版を活用 して地域情報、まち協イベント等のポス ターを掲示している ・くつろぎカフェ毎週水曜日午後開催 ツカボ移動カフェ第4水曜日開催	1_継続				○	○	○	○	○			○										
497	8	宝塚第 一	27	2. 地域をつなぐ (つどい、支えあ えるまちづくり)		2.1 多世代が交流 する場づくり	4 宝梅ハウスの認知度を上 げる（評議委員会でPR、自治 会見学会の実施等）	○	○	○								○			継続		宝梅ハウス ・くつろぎカフェやシニアの趣味の教室 を活用して作品作りをしている。	継続		宝梅ハウス ・くつろぎカフェやシニアの趣味の教室を活用 して作品作りをしている。	1_継続				○	○	○	○	○			○										
498	8	宝塚第 一	28	2. 地域をつなぐ (つどい、支えあ えるまちづくり)		2.2 生きがい をもって地域で活躍 する場づくり	1 シニアの生きがい、活躍 の場づくりの検討（世代の枠 を超えて集まる機会、場づく りを促進する。個々の持つ能 力を発揮する場を創る。ひい ては地域の防災力を高め る。）	○	○	○	○	○	○	○	○			○			継続		・福祉部会を中心に、多世代交流事業として、 育友会巻き込み定例会、2026年は 7・28日予定。夏休み工作教室では地域 から先生として幅広く参画している	継続		・多世代交流事業夏休み工作教室での地域先生 としての参画	1_継続			○	○	○	○	○			○											
499	8	宝塚第 一	29	2. 地域をつなぐ (つどい、支えあ えるまちづくり)		2.2 生きがい をもって地域で活躍 する場づくり	2 地域で活躍する人材の発 掘・確保（サロン運営スタッ プの発掘が急務）	○	○	○	○	○	○	○	○			○			継続	●	「人生100年時代」をテーマのWSに参 加者55人。シニア時代の30年は人生最 大の黄金期だと認識を共有	継続		・Ugan祭りにて、アンケートを行い、まち協 活動に興味があるかを聞いた。70%以上の方 が興味を持っていることがわかった。	1_継続			○	○	○	○	○			○											

【進捗確認欄入力（記載）方法】
進捗確認シート記載例をご確認ください。

基準	
完了	目的を達成し、取り組みを完了したもの。課題やコースが無くなったもの
継続	取り組みを実践できており（一部実践を含む）、次年度以降も引き続き取り組むもの
調整中	取り組みの実践に向けて検討中（対話中）のもの
未着手	着手できていないもの

【後期計画引継ぎ欄入力（記載）方法】
後期計画策定ガイドラインをご確認ください。

詳細	
1_継続	引き続き同じ内容で後期計画に掲載します。
2_変更	内容を一部変更し、引き続き後期計画に掲載します。
3_終了（削除）	後期計画に掲載しません。

【具体的な取り組み一覧表】2025/7/9現在

取組番号 (全体)	取組 地区	まち協	取組 番号 (まち協 と)	具体的な取り組み											令和7年度進捗確認欄			令和6年度進捗確認欄			後期計画（令和8年度～令和12年度）への引継ぎ																
				基本目標	内容			種別		スケジュール（西暦）					役割分担 (協働の領域)				評価	次年度 対話希望 (優先順位 又は●を要 入力)	備考（進捗確認）	評価	次年度 対話希望 (優先順位 又は●を要 入力)	備考（進捗確認）	01_継続 02_変更 03_終了 (削除)	「2_変更」の場合の 変更内容	スケジュール（西暦）					役割分担 (協働の領域)				備考 (必要あれば自由記載)	
										第6次総合計画（前期）					①市民	②主に市民	③市民と行政	④主に行政									2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	①市民	②主に市民	③市民と行政	④主に行政		
					大	中	小	継続	新規	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度																						2025年度	
500	8	宝塚第一	30	2. 地域をつなぐ (つどい、支えあえるまちづくり)	2.3 地域での見守り、支えあいの充実	1 ふれあいサロンの活用、支援（身近な居場所として、健康増進、いきがいづくり、情報発信の貴重な場）	○		○	○	○	○	○	○		○			継続		福祉研修バスツアー 丹波篠山方面（10/15） 校区12サロンより40名参加 ・ふれあいサロン交流会の開催（3/10） 校区10サロンより25名参加	継続		・福祉研修バスツアー 淡路島方面（10/15） 校区12サロンより50名参加 ・ふれあいサロン交流会の開催（3/14） 校区10サロンより25名参加	1_継続			○	○	○	○	○		○			
501	8	宝塚第一	31	2. 地域をつなぐ (つどい、支えあえるまちづくり)	2.3 地域での見守り、支えあいの充実	2 健康づくり活動の推進（いきいき百歳体操、ラジオ体操等）	○		○	○	○	○	○	○		○			継続		・春休み・夏休みラジオ体操の開催（校区12箇所） 述べ3000名参加 ・100歳体操実施	継続		・春休み・夏休みラジオ体操の開催（校区12箇所） 述べ3000名参加 ・100歳体操実施	1_継続			○	○	○	○	○		○			
502	8	宝塚第一	32	2. 地域をつなぐ (つどい、支えあえるまちづくり)	2.3 地域での見守り、支えあいの充実	3 障がいや認知症、LGBT、外国籍など多様な暮らし、文化を学ぶ機会づくり（3.3.2に再掲）	○		○	○	○	○	○	○		○			継続		・Uganまつり50の地域団体が参画。テーマは命と共生。地元で暮らす、障がい者や高齢者がゆっくりに交流する居場所を目的としています。手話サークルから手話歌のイベント、発達障害者の施設から大喜利企画、手をつなぐ育成会などから物販など舞台やブースで表現・交流する時間としてつながりを作っています。2026年は11月22日が開催予定。	継続		・Uganまつりのテーマは命と共生。地元で暮らす、障がい者や高齢者がゆっくりに交流する居場所を目的としています。手話サークルから手話歌のイベント、発達障害者の施設から大喜利企画、手をつなぐ育成会などから物販など舞台やブースで表現・交流する時間としてつながりを作っています。	1_継続			○	○	○	○	○		○			
503	8	宝塚第一	33	2. 地域をつなぐ (つどい、支えあえるまちづくり)	2.4 生活支援サービスの充実	1 医療や介護の専門家との連携	○		○	○	○	○	○	○		○			継続		宝梅ハウス ・くつろぎカフェ開催日に合わせて野菜、果物、お菓子等の販売をすることでカフェに来られている方々の買い物負担の軽減になり事務所への就労支援にも繋がる取り組み。（この事業所移動販売）	継続		宝梅ハウス くつろぎカフェ開催日に合わせて野菜、果物、お菓子等の販売をすることでカフェに来られている方々の買い物負担の軽減になり事務所への就労支援にも繋がる取り組み。（この事業所移動販売）	1_継続			○	○	○	○	○		○			
504	8	宝塚第一	34	2. 地域をつなぐ (つどい、支えあえるまちづくり)	2.4 生活支援サービスの充実	2 買い物代行、支援などの生活支援の充実			○	○	○	○	○	○		○			継続		コープ買い物行こカーの啓発	継続		コープ買い物行こカーの啓発	1_継続			○	○	○	○	○		○			
505	8	宝塚第一	35	2. 地域をつなぐ (つどい、支えあえるまちづくり)	2.5 マンション居住者等とのコミュニケーションの場づくり	1 マンション・コミュニティ実行委員会立ち上げ			○	○	○					○			継続	7	・まちづくり推進委員会などで、マンションにお住まいの方との話しをする機会を持つ。新管理理事長と面談。 ・3月20日の花火でマンション住民へ協力を要請 ・社協のマンションサミットを一小校区で開催。支援のNPOと勉強会を継続	継続		・まちづくり推進委員会などで、マンションにお住まいの方との話しをする機会を持ちました。 ・社協さんとマンション支援のNPOで勉強会を継続	1_継続			○	○	○	○	○			○		
506	8	宝塚第一	36	2. 地域をつなぐ (つどい、支えあえるまちづくり)	2.5 マンション居住者等とのコミュニケーションの場づくり	2 地域のPRツールづくり			○	○	○					○			継続	7	・現在のUgan祭りなどの地域イベント、まちづくり推進委員会、広報誌を活用してマンションにお住まいの方へのPRを行いました。	継続		・現在のUgan祭りなどの地域イベント、まちづくり推進委員会、広報誌を活用してマンションにお住まいの方へのPRを行いました。	1_継続			○	○	○	○	○		○			
507	8	宝塚第一	37	2. 地域をつなぐ (つどい、支えあえるまちづくり)	2.5 マンション居住者等とのコミュニケーションの場づくり	3 モデルマンションとの話し合い			○	○	○					○			継続	6	・宝塚ホテル跡地のマンションコミュニティを担うHITOTOWAさんと知り合う機会を得ました。今後の交流を通して地域行事への参加やコミュニティづくりの手法を学ぶ機会を作っていきます。	継続		・宝塚ホテル跡地のマンションコミュニティを担うHITOTOWAさんと知り合う機会を得ました。今後の交流を通して地域行事への参加やコミュニティづくりの手法を学ぶ機会を作っていきます。	1_継続			○	○	○	○	○		○			
508	8	宝塚第一	38	2. 地域をつなぐ (つどい、支えあえるまちづくり)	2.5 マンション居住者等とのコミュニケーションの場づくり	4 マンション防災・福祉検討プログラムづくり			○		○	○				○			継続	5	・Ugan祭りでアンケートを行い、防災について不安をお持ちの方が多数いらっしゃるというご意見をいただきました。	継続		・Ugan祭りでアンケートを行い、防災について不安をお持ちの方が多数いらっしゃるというご意見をいただきました。	1_継続			○	○	○	○	○		○			
509	8	宝塚第一	39	2. 地域をつなぐ (つどい、支えあえるまちづくり)	2.5 マンション居住者等とのコミュニケーションの場づくり	5 マンション防災・福祉検討プログラム実施			○			○	○	○		○			継続	7	・防災委員会の防災訓練や福祉ネットワーク会議等への参加を呼びかけた。 ・プロジェクトA・Cと連携して進める方向性を出した。	継続		・防災委員会の防災訓練や福祉ネットワーク会議等への参加を呼びかけた。 ・プロジェクトA・Cと連携して進める方向性を出した。	1_継続			○	○	○	○	○		○			

【進捗確認欄入力（記載）方法】
進捗確認シート記載例をご確認ください。

基準	
完了	目的を達成し、取り組みを完了したもの。課題やコースが無くなったもの
継続	取り組みを実施できており（一部実践を含む）、次年度以降も引き続き取り組むもの
調整中	取り組みの実践に向けて検討中（対話中）のもの
未着手	着手できていないもの

【後期計画引き継ぎ欄入力（記載）方法】
後期計画策定ガイドラインをご確認ください。

詳細	
1_継続	引き続き同じ内容で後期計画に掲載します。
2_変更	内容を一部変更し、引き続き後期計画に掲載します。
3_終了（削除）	後期計画に掲載しません。

【具体的な取り組み一覧表】2025/7/9現在

取組番号 (全体)	宝塚第一	まち協	取組番号 (まち協ごと)	具体的な取り組み										令和7年度進捗確認欄					令和6年度進捗確認欄					後期計画（令和8年度～令和12年度）への引継ぎ														
				基本目標	内容			種別		スケジュール（西暦）					役割分担 (協働の領域)				備考	評価	次年度 対話希望 (優先順位 又は●を要 入力)	備考（進捗確認）	評価	次年度 対話希望 (優先順位 又は●を要 入力)	備考（進捗確認）	01_継続 02_変更 03_終了 (削除)	「2_変更」の場合の 変更内容	スケジュール（西暦）					役割分担 (協働の領域)				備考 (必要あれば自由記載)	
										第6次総合計画（前期）					①市民	②主に市民	③市民と行政	④主に行政										2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	①市民	②主に市民	③市民と行政	④主に行政		
					2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度																													
510	8	宝塚第一	40	2. 地域をつなぐ (つどい、支えあえるまちづくり)	2.5 マンション居住者等とのコミュニケーションの場づくり	6 マンション居住者の見守り体制づくり（マンション内での孤立を防ぎ、近隣の住民との支えあいを図る）	継続	新規		○		○	○	○	○			○		継続		・宝塚市内でも他の地域で孤独死がマンション内で起きている。孤立を防ぐ体制作りはできてない	調整中			1_継続			○	○	○	○	○			○		
511	8	宝塚第一	41	2. 地域をつなぐ (つどい、支えあえるまちづくり)	2.6 地域の課題解決に向けた話し合いの場づくり	1 地域福祉ネットワーク会議の開催（地域の福祉課題解決のための交流）	○		○	○	○	○	○	○	○		○			継続		「人生100年時代」をテーマのWSに参加者55人。シニア時代の30年は人生最大の黄金期だと認識を共有（1/12）50名	継続		・地域福祉ネットワーク会議開催年2回「子どもたちを取りまく現状を考える」（9/21）参加者50名「地域の子どもたちとつながりませんか？」（2/1）参加者45名	1_継続			○	○	○	○	○		○			
512	8	宝塚第一	42	2. 地域をつなぐ (つどい、支えあえるまちづくり)	2.6 地域の課題解決に向けた話し合いの場づくり	2 福祉ブロックの整備（住民の意見を反映した、日常及び非常時に支えあうブロック割の整備）	○		○	○	○	○	○	○	○		○			調整中				調整中		1_継続			○	○	○	○	○		○			
513	8	宝塚第一	43	2. 地域をつなぐ (つどい、支えあえるまちづくり)	2.6 地域の課題解決に向けた話し合いの場づくり	3 ブロックごとの拠点確保（日常の居場所であり、災害時の一時避難の場、情報発信の場となる）	○		○	○	○	○	○	○	○				○	継続		日常の居場所であり、災害時の支援物資供給や情報発信の場としていく	調整中			2_変更	災害時の一時避難の場の検討を中止	○	○	○	○	○				○		
514	8	宝塚第一	44	2. 地域をつなぐ (つどい、支えあえるまちづくり)	2.6 地域の課題解決に向けた話し合いの場づくり	4 校区内地域ごとの情報整理・共有（GIS(地理情報システム)を活用して、情報の分析を促進する）	○		○	○	○	○	○	○	○		○			調整中				継続		一小校区防災デジタルマップの作成	1_継続			○	○	○	○	○		○		
515	8	宝塚第一	45	2. 地域をつなぐ (つどい、支えあえるまちづくり)	2.6 地域の課題解決に向けた話し合いの場づくり	5 地域交流ネットワーク会議の開催（地域の課題解決のための団体の知恵の交流）	○		○	○	○	○	○	○	○		○			継続		・テーマ1はナチュールスパ休館問題 ・テーマ2は「人生100年時代」シニア時代30年は人生最大の黄金期。その認識を共有するWS ・テーマ3は「手塚治虫生誕100年へ」シニアたちがます手塚漫画を語ろう	継続		阪神淡路大震災30周年祈念行事として「あの日を語ろう」と題して、当時の映像を使って、当時の宝塚市長、元教員、などが経験を語り合い、若き世代も参加し継承へ動き出す。	1_継続			○	○	○	○	○		○			
516	8	宝塚第一	46	2. 地域をつなぐ (つどい、支えあえるまちづくり)	2.6 地域の課題解決に向けた話し合いの場づくり	6 西谷地区をはじめとする他地区との交流事業（課題を解決するために連携する）	○		○	○	○	○	○	○	○		○			継続		西谷の里山・農業体験を次世代へ	継続			1_継続			○	○	○	○	○		○			
517	8	宝塚第一	47	3. 思いをひろげる (安全・安心)	3.1 災害時への対応、防災計画づくり	1 防災教育事業の推進（「児童防災訓練」等）	○		○	○	○	○	○	○	○			○		継続		1/26 第一小学校4年生対象に児童防災訓練を実施	継続		1月24日 第一小学校4年生対象に児童防災を実施	1_継続			○	○	○	○	○		○			
518	8	宝塚第一	48	3. 思いをひろげる (安全・安心)	3.1 災害時への対応、防災計画づくり	2 防災訓練の実施	○		○	○	○	○	○	○	○			○		継続		2/7避難所開設訓練実施（建物の安全確認・避難スペース設置等）	継続			1_継続			○	○	○	○	○		○			
519	8	宝塚第一	49	3. 思いをひろげる (安全・安心)	3.1 災害時への対応、防災計画づくり	3 避難所開設訓練の実施	○		○	○	○	○	○	○	○			○		継続		2/7避難所開設訓練実施（建物の安全確認・避難スペース設置等）	継続			1_継続			○	○	○	○	○		○			
520	8	宝塚第一	50	3. 思いをひろげる (安全・安心)	3.1 災害時への対応、防災計画づくり	4 防災設備（倉庫、無線、情報伝達手段など）の充実と整備	○		○	○	○	○	○	○	○			○		継続		災害用トイレのセットの購入（洋式タッチメント・プライバシーシート）	継続			1_継続			○	○	○	○	○		○			
521	8	宝塚第一	51	3. 思いをひろげる (安全・安心)	3.1 災害時への対応、防災計画づくり	5 自主防災会ごとの防災方針の作成	○		○	○							○			継続		自主防災会ごとの防災方針の作成啓発	調整中			2_変更	防災方針の作成支援へ変更	○	○	○	○	○		○				
522	8	宝塚第一	52	3. 思いをひろげる (安全・安心)	3.1 災害時への対応、防災計画づくり	6 ブロックごとの地区防災計画の作成	○		○	○							○			未着手				未着手		1_継続			○	○	○	○	○		○			
523	8	宝塚第一	53	3. 思いをひろげる (安全・安心)	3.1 災害時への対応、防災計画づくり	7 ブロック単位防災訓練、避難訓練の実施	○			○	○	○	○	○	○			○			未着手				未着手		1_継続			○	○	○	○	○		○		

【進捗確認欄入力（記載）方法】
進捗確認シート記載例をご確認ください。

	基準
完了	目的を達成し、取り組みを完了したもの。課題やコースが無くなったもの
継続	取り組みを実践できており（一部実践を含む）、次年度以降も引き続き取り組むもの
調整中	取り組みの実践に向けて検討中（対話中）のもの
未着手	着手できていないもの

【後期計画引継ぎ欄入力（記載）方法】
後期計画策定ガイドラインをご確認ください。

詳細	
1_継続	引き続き同じ内容で後期計画に掲載します。
2_変更	内容を一部変更し、引き続き後期計画に掲載します。
3_終了（削除）	後期計画に掲載しません。

【具体的な取り組み一覧表】2025/7/9現在

取組番号 (全体)	まち コミ協 力	まち協	取組 番号 (まち協 ごと)	具体的な取り組み												令和7年度進捗確認欄			令和6年度進捗確認欄			後期計画（令和8年度～令和12年度）への引継ぎ																
				基本目標	内容			種別		スケジュール（西暦）					役割分担 (協働の領域)			備考	評価	次年度 対話希望 (優先順位 又は●を要 入力)	備考（進捗確認）	評価	次年度 対話希望 (優先順位 又は●を要 入力)	備考（進捗確認）	O1_継続 O2_変更 O3_終了 (削除)	「2_変更」の場合の 変更内容	スケジュール（西暦）					役割分担 (協働の領域)				備考 (必要あれば自由記載)		
										第6次総合計画（前期）					①市民	②主に市民	③市民と行政										④主に行政	第6次総合計画（後期）	①市民	②主に市民	③市民と行政	④主に行政						
					大	中	小	継続	新規	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度																			2025年度					
524	8	宝塚第一	54	3. 思いをひろげる (安全・安心)		3.1 災害時への対応、防災計画づくり	8 防災のリーダー育成		○	○	○					○			継続		地区防災委員会メンバー等に防災士・防災リーダー資格取得を促す	継続		地区防災委員会を通じて防災について取り組むなかで、防災士、防災リーダーの資格を取得する人が増えつつある	1_継続			○	○	○	○	○		○				
525	8	宝塚第一	55	3. 思いをひろげる (安全・安心)		3.2 一時避難所の設定	1 宝梅ハウスの避難所としての利用の検討（改修も含めて）		○	○	○						○		継続		避難所ではなく、災害時の支援物資供給や情報発信の場としていく	調整中		ハウスを情報拠点として活用できないか、今後市と協議する。	3_終了（削除）											一時避難場所の検討は中止し、支援物資供給や情報発信の場とする ※2.6.3に反映（統合）		
526	8	宝塚第一	56	3. 思いをひろげる (安全・安心)		3.2 一時避難所の設定	2 小学校への避難困難地区での一時避難所の検討・設置	○		○	○	○	○	○	○		○		継続			継続				1_継続			○	○	○	○	○			○		
527	8	宝塚第一	57	3. 思いをひろげる (安全・安心)		3.3 災害時要援護者の把握と日常的に顔の見える関係づくり	1 災害時要援護者支援体制の充実	○		○	○	○	○	○	○		○		継続		民生児童委員や社協、包括支援センター等と日頃から情報共有し、発災時の連携がスムーズにいくよう関係性を築く	継続			1_継続			○	○	○	○	○			○			
528	8	宝塚第一	58	3. 思いをひろげる (安全・安心)		3.3 災害時要援護者の把握と日常的に顔の見える関係づくり	2 障がいや認知症、LGBT、外国籍など多様な暮らし、文化を学ぶ機会づくり（2.3.3に掲載）		○	○	○	○	○	○	○		○		継続			継続			・福祉勉強会（6/25） ～オルタナティブ教育とは？ 留学生との意見交換会	1_継続			○	○	○	○	○		○			
529	8	宝塚第一	59	3. 思いをひろげる (安全・安心)		3.4 交通インフラの充実	1 校区住民の移動手段の確保を考える（広い校区と坂道などの課題も、移動手段があれば、拠点の位置の問題も緩和される）	○		○	○	○	○	○	○			○		継続		・ランランバス運営委員の努力でローカル定期バスは定着し、バスの乗客率がアップし、小型から中型バスへ ・温泉まつり、Uganまつりでランランバス運営委員がブースを出し、存在意義を住民で相互理解。地域で応援する気運が広がる。	継続		・ランランバス運営委員の努力でローカル定期バスは定着し、バスの乗客率がアップし、小型から中型バスへ ・温泉まつり、Uganまつりでランランバス運営委員がブースを出し、存在意義を住民で相互理解。地域で応援する気運が広がる。	1_継続			○	○	○	○	○			○		
530	8	宝塚第一	60	3. 思いをひろげる (安全・安心)		3.4 交通インフラの充実	2 渋滞緩和	○		○	○	○	○	○	○			○		継続		・まちづくり推進委員会で宝塚南口駅前渋滞問題解消へ、「歩車分離式信号機」を導入可決して、県、市へ政策提言	継続		・まちづくり推進委員会で宝塚南口駅前渋滞問題解消へ、「歩車分離式信号機」を導入可決して、県、市へ政策提言	1_継続			○	○	○	○	○			○		
531	8	宝塚第一	61	3. 思いをひろげる (安全・安心)		3.4 交通インフラの充実	3 道路の安全性の向上（スピード抑制、道路拡幅・改善等）	○		○	○	○	○	○	○			○		継続		・まちづくり推進委員会で宝塚南口駅前「歩車分離式信号機」を導入可決、歩行者の道路安全向上を県、市へ政策提言	継続		・まちづくり推進委員会で宝塚南口駅前「歩車分離式信号機」を導入可決、歩行者の道路安全向上を県、市へ政策提言	1_継続			○	○	○	○	○			○		
532	8	宝塚第一	62	3. 思いをひろげる (安全・安心)		3.5 危険箇所の改善・バリアフリー化	1 通学路の見守り	○		○	○	○	○	○	○			○		継続		・コミュニティスクール、まちづくり推進委員会など地域の会議で通学路の見守りボランティアの募集を話し合う	継続		・コミュニティスクール、まちづくり推進委員会など地域の会議で通学路の見守りボランティアの募集を話し合う	1_継続			○	○	○	○	○			○		
533	8	宝塚第一	63	3. 思いをひろげる (安全・安心)		3.5 危険箇所の改善・バリアフリー化	2 交通安全の啓発（交通安全教室の実施等）	○		○	○	○	○	○	○			○		継続		・安全部会で自転車の法改正に伴う法改正、危険を啓発する	継続		・コープこうべ宝塚店より『横断中』の旗を50本を提供。育友会愛護部へ届ける	1_継続			○	○	○	○	○			○		
534	8	宝塚第一	64	3. 思いをひろげる (安全・安心)		3.5 危険箇所の改善・バリアフリー化	3 校区内の安全対策（危険箇所の見守り、改善等）	○		○	○	○	○	○	○			○		継続	7	通称「藪中交差点」の危険は改善されていない。	継続			1_継続			○	○	○	○	○			○		

【進捗確認入力（記載）方法】
進捗確認シート記載例をご確認ください。

基準	
完了	目的を達成し、取り組みを完了したもの。課題やコースが無くなったもの
継続	取り組みを実践できており（一部実践を含む）、次年度以降も引き続き取り組むもの
調整中	取り組みの実践に向けて検討中（対話中）のもの
未着手	着手できていないもの

【後期計画引き継ぎ入力（記載）方法】
後期計画策定ガイドラインをご確認ください。

詳細	
1_継続	引き続き同じ内容で後期計画に掲載します。
2_変更	内容を一部変更し、引き続き後期計画に掲載します。
3_終了（削除）	後期計画に掲載しません。

【具体的な取り組み一覧表】2025/7/9現在

取組番号 (全体)	ア・イ・ロ 並び 順	まち協	取組 番号 (まち協 ごと)	具体的な取り組み												令和7年度進捗確認欄			令和6年度進捗確認欄			後期計画（令和8年度～令和12年度）への引継ぎ																		
				基本目標	内容			種別		スケジュール（西暦）					役割分担 (協働の領域)				備考	評価	次年度 対話希望 (優先順位 又は●を要 入力)	備考（進捗確認）	評価	次年度 対話希望 (優先順位 又は●を要 入力)	備考（進捗確認）	01_継続 02_変更 03_終了 (削除)	「2_変更」の場合の 変更内容	スケジュール（西暦）					役割分担 (協働の領域)				備考 (必要あれば自由記載)			
					大	中	小	継続	新規	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度	2025 年度	①市民	②主に市民	③市民と行政										④主に行政	2026 年度	2027 年度	2028 年度	2029 年度	2030 年度	①市民	③市民と行政	④主に行政				
																																					第6次総合計画（前期）			
535	8	宝塚第一	65	3. 思いをひろげる (安全・安心)		3.5 危険箇所の改善・バリアフリー化	4 校区内危険の改善（年に1回、行政側と進捗を協議確認）	○		○	○	○	○	○	○				○		継続		・学校と行政の話し合いの結果の共有 ・通学路に関しては、育友会愛護部などと学校と共に「安全対策会議」を2年に1回開催し警察、県市の道路対策課と話し合い	継続		・宝塚警察、宝塚市、兵庫県などと通学路の安全向上へ道路整備を現地調査して改善を話し合う	1_継続		○	○	○	○	○				○			
536	8	宝塚第一	66	3. 思いをひろげる (安全・安心)		3.6 防犯対策の充実	1 防犯活動の啓発	○		○	○	○	○	○	○			○			継続								○											
537	8	宝塚第一	67	3. 思いをひろげる (安全・安心)		3.6 防犯対策の充実	2 アトム110番など地域での見守り	○		○	○	○	○	○	○			○			継続								○											
538	8	宝塚第一	68	3. 思いをひろげる (安全・安心)		3.6 防犯対策の充実	3 防犯カメラの設置	○		○	○	○	○	○	○			○			継続			武庫山の森の禁火事案で、対策として防犯カメラ設置提案など、まちづくり推進委員会で審議された	1_継続		○		○	○	○	○				○				
539	8	宝塚第一	69	3. 思いをひろげる (安全・安心)		3.6 防犯対策の充実	4 街路灯の増設	○		○	○	○	○	○	○			○			継続		・自治会で取り組む	継続		自治会で実施	1_継続			○	○	○	○	○			○			
540	8	宝塚第一	70	3. 思いをひろげる (安全・安心)		3.6 防犯対策の充実	5 門灯の点灯	○		○	○	○	○	○	○		○			調整中		・自治会で取り組む	継続		自治会で実施	1_継続			○	○	○	○	○		○					
541	8	宝塚第一	71	3. 思いをひろげる (安全・安心)		3.6 防犯対策の充実	6 消費者教育の実施（特殊詐欺被害防止啓発、等）	○		○	○	○	○	○	○			○			継続		・自治会で取り組む ・安心メールの活用	継続		自治会で実施（LINEを使い情報共有）	1_継続			○	○	○	○	○			○			
542	8	宝塚第一	72	4. 次世代をはぐくむ (将来・未来の担い手を育成)		4.1 子どもたちのあそびの場づくり	1 一こっ子遊ぼう会への支援（新しい担い手づくり）	○		○	○	○	○	○	○		○			継続		放課後の学校開放は月2回開催。2026年度は25回実施。児童参加者約4500人、保護者見守り参加約250人。事業継続には事務局体制や新しい担い手が必要。	継続		放課後の学校開放は月2回開催。2024年度は20回実施。児童参加者約4000人、保護者見守り参加約160人。事業継続には事務局体制や新しい担い手が必要。	1_継続			○	○	○	○	○		○					
543	8	宝塚第一	73	4. 次世代をはぐくむ (将来・未来の担い手を育成)		4.1 子どもたちのあそびの場づくり	2 子どもの習い事に部屋を貸し出す（世代間交流につながる）	○		○	○	○	○	○	○		○			継続							地域の教室に部屋の貸し出しを継続している。成果発表の場として宝梅ハウスまつりで作品展示や発表の場を設けた。		1_継続		○	○	○	○	○		○			
544	8	宝塚第一	74	4. 次世代をはぐくむ (将来・未来の担い手を育成)		4.2 中・高校生向けの空間づくり	1 自習室として地域の拠点の開放を検討	○	○								○			調整中		自習室開放は2026年から中止	継続		プロジェクトDとして宝梅ハウス年間9日開放、のべ200名が使用	1_継続			○	○	○	○	○		○					
545	8	宝塚第一	75	4. 次世代をはぐくむ (将来・未来の担い手を育成)		4.2 中・高校生向けの空間づくり	2 音楽や運動などができる場の確保	○		○	○	○	○	○	○			○		継続		・クラブの地域移行が今年来年夏。文科系の部会動の受け皿になる社団法人が校区内で立ち上がる。南口会館などで音楽、ダンス、運動できる場を確保	調整中		クラブの地域移行を来年へ控えて、関係団体の連携が急がれる	1_継続		○	○	○	○	○			○					
546	8	宝塚第一	76	4. 次世代をはぐくむ (将来・未来の担い手を育成)		4.3 中・高校生が地域で活躍する場づくり	1 防災行事・まつり等地域活動への参加、実行委員会への参加推進	○		○	○	○	○	○	○			○		継続		・温泉まつりでは未就学児童や小学生が御興を担ぎ、Uganまつりでは地域の中学生が司会進行するなど表現活躍の場を構築	継続		・温泉まつりでは未就学児童や小学生が御興を担ぎ、Uganまつりでは地域の中学生が司会進行するなど表現活躍の場を構築	1_継続		○	○	○	○	○			○					
547	8	宝塚第一	77	4. 次世代をはぐくむ (将来・未来の担い手を育成)		4.4 世代間交流の推進	1 世代間交流事業の推進（「工作教室」等）	○		○	○	○	○	○	○		○			継続		・夏休み世代間交流事業～夏休み工作教室の開催（7/29）参加者200名	継続		・夏休み世代間交流事業～夏休み工作教室の開催（7/23）参加者150名	1_継続		○	○	○	○	○		○						
548	8	宝塚第一	78	4. 次世代をはぐくむ (将来・未来の担い手を育成)		4.4 世代間交流の推進	2 みんないっしょ夏まつりなどの実施（2.1.1に再掲）	○		○	○	○	○	○	○		○			継続		コロナで中止だった一小内での夏まつりを2026年に復活へ	継続		・夏まつりに代わり世代間交流を目的に命、共生、食をテーマのUganまつりを継続中。 ・工事のため夏まつり校庭使用不可	1_継続		○	○	○	○	○		○						

【進捗確認入力（記載）方法】
進捗確認シート記載例をご確認ください。

基準	
完了	目的を達成し、取り組みを完了したもの。課題やコースが無くなったもの
継続	取り組みを実践できており（一部実践を含む）、次年度以降も引き続き取り組むもの
調整中	取り組みの実践に向けて検討中（対話中）のもの
未着手	着手できていないもの

【後期計画引き継ぎ入力（記載）方法】
後期計画策定ガイドラインをご確認ください。

詳細	
1_継続	引き続き同じ内容で後期計画に掲載します。
2_変更	内容を一部変更し、引き続き後期計画に掲載します。
3_終了（削除）	後期計画に掲載しません。

【具体的な取り組み一覧表】2025/7/9現在

取組番号 (全体)	まち協 力 コ ー ス	宝塚第 一	取組 番号 (まち協 賛 会)	具体的な取り組み														令和7年度進捗確認欄				令和6年度進捗確認欄				後期計画（令和8年度～令和12年度）への引継ぎ												
				基本目標	内容			種別		スケジュール（西暦）					役割分担 (協働の領域)				備考	評価	次年度 対話希望 (優先順位 又は●を要 入力)	備考（進捗確認）	評価	次年度 対話希望 (優先順位 又は●を要 入力)	備考（進捗確認）	01_継続 02_変更 03_終了 (削除)	「2_変更」の場合の 変更内容	スケジュール（西暦）					役割分担 (協働の領域)				備考 (必要あれば自由記載)	
										第6次総合計画（前期）					①市民	②主に市民	③市民と行政	④主に行政										第6次総合計画（後期）					①市民	②主に市民	③市民と行政	④主に行政		
					大	中	小	継続	新規	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度														2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度						2030年度
549	8	宝塚第一	79	4. 次世代をはぐくむ（将来・未来の担い手を育成）		4.5 子育て世代の場づくり	1 子育て世代の交流の場づくり（ふれあいサロン等開催）	○		○	○	○	○	○	○			○			継続		・子育てふれあいサロンの開催毎月第2金曜開催。11回で延べ350名参加	継続		・子育てふれあいサロンの開催毎月第2金曜開催。11回で延べ300名参加	1_継続		○	○	○	○	○			○		
550	8	宝塚第一	80	4. 次世代をはぐくむ（将来・未来の担い手を育成）		4.5 子育て世代の場づくり	2 子育てグループへの支援（子育てサークルの広報等）	○		○	○	○	○	○	○			○			継続		・一小っ子遊ぼう会への支援。月2回学校の放課後開放へ見守り支援	継続		・一小っ子遊ぼう会への支援。月2回学校の放課後開放へ見守り支援	1_継続		○	○	○	○	○			○		
551	8	宝塚第一	81	4. 次世代をはぐくむ（将来・未来の担い手を育成）		4.6 コミュニティスクール（学校、保護者、地域で子育て、地域育て、学校教育）	1 「一小的教育現場の課題」の検討		○	○	○	○	○	○	○			○			継続		・学校環境適正化委員会、コミュニティスクール、まちづくり推進委員会など地域の会議で「大規模校の弊害」など教育環境の課題を話し合う	継続		・学校環境適正化委員会、コミュニティスクール、まちづくり推進委員会など地域の会議で「大規模校の弊害」など教育環境の課題を話し合う	1_継続		○	○	○	○	○			○		
552	8	宝塚第一	82	4. 次世代をはぐくむ（将来・未来の担い手を育成）		4.6 コミュニティスクール（学校、保護者、地域で子育て、地域育て、学校教育）	2 青少年関係団体の連携強化	○		○	○	○	○	○	○			○			継続		・コミスクで、現場の先生方が参加できる組織改革ができた。明石のコミスクと実践勉強交流会を開催 ・育友会2025年会計不正、パワハラ組織力ハナンス不全から新体制で地域や保護者と良好な関係へ	継続		・育友会でトップが不正やパワハラなどで「組織力ハナンス不全」に陥り、団体間の連携ができなくなる。まち協など地域側が学校に警告文を出し、これを契機に育友会は保護者で内部改革を達成し機能を取り戻す。団体間の連携の前に民主主義的自治回復を地域がサポートできた。青少年団体間の連携が進み、次世代担い手が育成された。	1_継続		○	○	○	○	○			○		